

特許調査トレーニング

～ 拒絶査定から学ぶ先行技術調査の 検索式立案のコツ ～

日時
平成 25年 2月 6日 (水)
10時～16時10分 (開場9時30分)

特許出願戦略において、「量から質への転換」が求められる中、出願検討時における先行技術調査が重要視されています。調査に時間をかけてしまつては、先願の地位を逃してしまいますし、的外れな調査では的確な先行技術を把握できません。つまり、特許出願前の先行技術調査には迅速性と正確性が要求されます。

本研修会では、効率的かつ正確に先行技術文献を見つけるための「検索式立案テクニック」を解説するとともに、実際に拒絶理由に用いられた引例をヒットさせるコツを学ぶために、「検索事例研究」により得られた知見をご紹介します。

是非、この機会に多数ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

日本弁理士会会員の皆様へ

(財)経済産業調査会は、日本弁理士会の継続研修を行う外部機関として認定されています。この研修は、日本弁理士会の継続研修として認定を申請中です。この研修を修了し、所定の申請をすると、5単位が認められる予定です。

講師:

特許業務法人 オンダ国際特許事務所 知財戦略支援部

松尾 健司 氏

自動車部品製造メーカーで設計開発技術者として勤務したのち、オンダ国際特許事務所に転職してからは、24年間にわたり特許調査業務を主に担当。特許事務所内では新規事業の展開を積極的に進めているなか、企画開発支援やネーミング、アイデア創出コンサルティング等の新規サービスの立ち上げスタッフとして事業の展開を行う。特許情報の調査、解析、加工、活用について造詣が深く、特許調査やパテントマップ作成等のスキルについて、クライアントからの信頼は厚い。

場所:

銀座会議室(三丁目) 6階C室

東京都中央区銀座3-7-10 松屋アネックスビル
(東京メトロ銀座線・日比谷線銀座駅下車A12番
出口より徒歩約2分)

参加料:各1名につき(資料代・消費税込)

特別会員	普通会員・ 知財会員	特許ニュース 購読者	一般
10,000円	15,000円	18,000円	23,000円

特許調査トレーニング プログラム

1. 検索式立案までのプロセスとポイント

- (1) 特許調査を漁業に例えると
- (2) 情報検索の考え方
- (3) 特許調査の種類と目的
- (4) 特許調査の実施プロセス
- (5) 調査主題の把握
- (6) ポイントの抽出
- (7) 予備検索(プレサーチ)
- (8) 検索式の策定
- (9) 本検索とスクリーニング
- (10) 関連公報の抽出
- (11) 報告書の作成

2. 検索タームとしての特許分類

- (1) 国際特許分類
- (2) F I (ファイル・インデックス)
- (3) F ターム
- (4) I P C・F I・F タームの関係
- (5) パテントマップガイダンス

3. 検索事例研究

- (1) 検索式作成失敗事例①～④
- (2) 先行技術調査の検索事例研究①～⑤

最新のセミナー情報がご覧になれます
<http://www.chosakai.or.jp/seminar/seminar-annai.htm>

経済産業調査会 セミナー

検索

「特許調査トレーニング」参加申込書 (H25.2.6開催)

ご所属名	電話
	F A X
	E-mail
ご住所 〒	
参加者	
お名前	部署名
お名前	部署名
お名前	部署名
備考欄	
申込先	FAX : 03-3535-4884 E-mail : seminar@chosakai.or.jp
	財団法人 経済産業調査会 〒104-0061 東京都中央区銀座2-8-9 電話 03-3535-4881